

福島第一原子力発電所1～4号機建屋周辺地下水の詳細分析結果

単位: Bq/L

	建屋山側															
	1号機					2号機		3号機			4号機					
	N1	N2	N3	N4	N5	N6	N7	N8	N9	N10	N11	N12	N13	N14	N15	
採取日	平成25年					平成26年	平成25年	平成26年		平成26年					平成26年	
	12月3日	12月18日	9月1日	9月1日	3月4日	12月2日	1月23日	1月14日	3月26日					5月15日	5月15日	
採取時刻	11:00	9:30	11:00	11:20	13:40	11:00	10:00	10:30	14:00					10:00	10:00	
Cs-134(約2年)	ND(0.97)	ND(0.66)	3.0	4.8	5.2	ND(0.75)	1.1	1.3	4.0					0.92	-	
Cs-137(約30年)	ND(0.97)	ND(0.71)	7.2	12	5.7	ND(0.98)	2.2	2.7	11					2.6	-	
その他 Sb-125(約3年)	ND	ND	ND	32	ND	ND	ND	ND	ND					ND	-	
全	ND(12)	ND(11)	ND(21)	62	ND(14)	ND(15)	ND(13)	ND(11)	23					ND(11)	-	
H-3(約12年)	36	110	320	320	490	160	18	55	1,100					11,000	8,900	
Sr-90(約29年)	ND(0.47)	ND(0.48)	ND(0.34)	11	分析中	ND(0.45)	ND(0.44)	ND(0.43)	分析中					分析中	-	

* 太枠内が今回公表データ。他は平成25年9月9日、12月4日、5日、24日、平成26年1月16日、27日、2月25日、3月6日、28日にお知らせ済み。

* NDは検出限界値未満を表し、「その他」を除き()内に検出限界値を示す。

再分析の結果、17日に公表した値とほぼ同程度であり分析の過程におけるコンタミの可能性はないと判断した。(再分析結果は、参考値扱いとする。)

ただし、全ベータ放射能がNDになっていることや他のサブドレンの値に対しトリチウム濃度が高めであるため、再サンプリングを実施する。

